

# 診断京都

No. 146

2024 SUMMER

<https://www.shindan-kyoto.com>



安楽寺 かぼちゃ供養

- 02 研鑽・事業・交流を通じて、府内  
中小企業の発展に寄与しましょう！
- 03 診断士の私の仕事
- 04 京の起業家
- 06 ねえねえ教えて！支援機関さん！
- 07 協会事業活動紹介  
事務局職員の就任と退職のお知らせ
- 08 研究会紹介
- 09 5RULES
- 10 協会活動報告
- 11 はんなり診断士
- 12 My favorite・京都検定

研鑽・事業・交流を通じて、府内中小企業の発展に寄与しましょう！

皆様、こんにちは。京都府中小企業診断協会会長の坂田です。普段は当協会の研究会活動や収益事業にご参加いただき、誠にありがとうございます。

さて、6月2日に無事、第12回通常総会が終わりました。スムーズな審議にご協力いただきありがとうございました。総会では、新任の6名を含む23名の理事が承認、さらに事務局長も設置され、診断協会としての基盤が強化されました。これを基に、会員である皆様の診断能力向上を支援し、府内中小企業の発展に寄与してまいります。

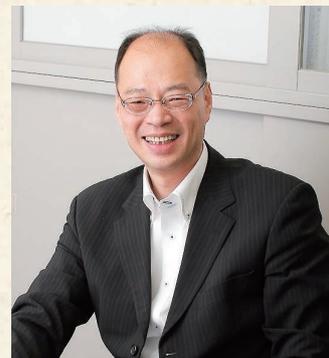
具体的には、各種研究会活動の支援、新たな研究会の設置、実務従事者やプロコンカレッジ、スキルアップ研修会などを通じた会員診断士の能力向上（研鑽活動）。さらに、行政や支援機関、金融機関から事業を受託し、企業支援の場を多く創出していきます（事業活動）。また、会員交流会や厚生事業などを通じて会員相互の交流や、診断士を楽しむ場も創出していきます（交流活動）。新型コロナの影響も治まりつつありますが、その傷跡は大きく、さらに円安や原材料の高騰も加わり、苦しい経営を強いられる中小・小規模企業が多く見られます。我々は「研鑽活動」、「事業活動」、「交流活動」を通じてこれらの企業を支援し、さらに持続可能な社会を築いていきましょう。

当協会も会員数が250人近くになりました。特に若い診断士が多く入会されています。若い力を発揮していただくとともに、経験豊富なベテラン診断士もその力を発揮していただきたいと思います。若い力とベテランの力を融合することで、さらに診断協会としての力が発揮できます。ぜひ、積極的に研究会や事業への参加をお願い申し上げます。

なお、近年ではデジタル化や生成AIのChatGPTなどが注目されています。このような新しい技術を診断・コンサルティング手法に取り入れていくことも重要です。当協会でも会員の皆様に、新しい技術を習得する場も設けていきたいと考えております。

今年度も京都府内の中小企業発展のために、力を合わせて頑張りましょう。どうぞよろしく願い申し上げます。

会長  
坂田 岳史



## 京都の老舗といえば 林 勇作。 そんな代名詞となることを目指して

大阪市出身。同志社大学商学部1989年卒。京都の大手会計事務所で24年間勤務、その後株式会社センチュリークリエイティブを設立し、代表取締役役に就任。京都100年企業研究会を立ち上げ、これまで80社以上京都の老舗を訪問し、企業継続の秘訣を学ぶ。その学びをまとめ、書籍発行、講演活動、老舗を巡る老舗ツアーを企画運営する。コンサルティングとしてはよろず支援拠点、事業承継・引き継ぎ支援センター、近畿経済産業局伴走支援コンサルタントを歴任し経験を積む。



### 1 専門分野（財務・税務・自身の事業経験）について

得意分野は事業承継・新規事業・社内を元気にする支援です。会計事務所での勤務経験をもとに、財務・税務・自身の事業経験（失敗も数多い）の強みを生かした事業承継や新規事業の計画を作成。これらを通じ、経営者が次の一步を踏み出せるよう伴走支援をしています。

最近手がけた仕事のなかで特に印象に残っているのは、大阪の泉州タオルメーカーのコンサルに入ったことです。社長が本来するべき仕事に専念できるように工場内の生産性向上、情報伝達の見える化、事業計画作成の支援を行い、社員の自主性・やる気を引き出し、社内が明るくなった事例です。

また、現在進行中ですが、地方活性化のために設立されたハーバー事業の事業低迷の課題を掘り起こし、若い力で新組織を組成し、新たな事業展開の伴走支援を行っています。

### 2 診断士になった理由は、顧客の本当のニーズに応えるため

私は当初、会計事務所で税理士を目指していましたが、あるとき開業したばかりのブティックの店主に「税金のことはいいから、売上を上げる方法を教えてくれ」と言われました。何も答えられない自分に失望し、顧客の本当のニーズに応えたいと思ったことがきっかけとなり、経営の専門家である診断士に進路を変更しました。

診断士になって良かったことは、ハブ役になれることです。ハブ役とは、コーディネーターとして企業の課題を多角的かつ広い知識で整理し、自分で深いところまで解決できないことは信頼のおける他の士業の先生や専門家を紹介し、より完成度の高い支援となる

よう、総合力を生かすことと考えています。また、コロナの時期には補助金等の国家的な支援策を企業の方々に知っていただき、使っていただけるようご支援できたことも良かったことのひとつです。

### 3 老舗に学ぶ企業継続の3つの秘訣

診断士として仕事をするうえで一番大事にしているのは「信頼」です。老舗に学ぶなかで、老舗が最も大事にしていることを漢字1文字で表すと「信」であると聞きました。相手を信じることで、自分も信じてもらえる。顧客に惚れることで、こちらも惚れていただける。そんな関係を常に目指しています（変な意味ではないですよ）。

また、私が考案した老舗に学ぶ企業継続の3つの秘訣をいつも判断基準にしています。簡単に言うと①伝統と革新、②長期ビジョンとそれに沿った人材育成、③社会貢献の精神（三方よし）です。経営者だけでなく、起業家の方にも後継者の方にも共有していただいている経営の秘訣です。このことを教えていただいた京都の老舗のご当主には本当に感謝しておりますし、何か恩返しがしたいと思っております（未来への貢献ともいえるでしょう）。

### 4 日本の伝統工芸品を盛り上げていきたい！

今後は、先ほど申し上げた老舗の方々への恩返しを考えています。特に今日日本の伝統工芸の業界が危機に瀕し

ています。後継者不足、技術伝承困難、これらの真の原因は需要の大幅な縮小です。そして国内での需要を喚起するのは難しいと考えます。そこで海外に目を向けて、日本の文化を外から見て、その価値に気づき、こよなく愛している外国の富裕層の方々への人的な繋がりから販路開拓を行うことを計画しています。そうした集まり（先ずはNYや香港）へのアピールを通して太い販路を確保します。さらに日本トップレベルのゲームクリエイターの方とのコラボで、メタバース（ゲームの世界ではもう普通に使われている）に伝統工芸の世界を創造します。世界中のゲーム愛好者（特に富裕層）に対して、NFTを活用し、キャラクター・アバターへの衣装や持ち物に伝統工芸品を施して販売します。そこからゲーム利用者に対し、リアルの世界でも購入を促す戦略を組み立てています。そのような具体的かつ効果の高い戦略をもって、日本の伝統工芸品を盛り上げていきたいと考えています。



愛犬との時間を楽しむ  
林さん

「京都の老舗といえば林 勇作」。そのフレーズはもうすでに林さんのためのことば、と特に京都協会の会員のみならず納得されるのではないのでしょうか。「老舗といえば林 勇作」のフレーズ通り、京都だけではなく日本の枠をも超えて、今後ますます活躍されることでしょうか。日本の伝統工芸品の未来を見据えた戦略も素晴らしく、その情熱と行動力に心から敬意を表したいです。（岡部 佳美）



「京都100年企業研究会」のウェブサイト  
(<https://shinise.kyoto.jp>) もご覧ください。

# 京の起業家

41

ここ1年ほどの間に大山崎町のあちこちで個性的で素敵なカフェや花屋、雑貨屋などがオープンしています。そんなお店の一つ、雑貨屋の「Hey! Mart」ちゃんを大山崎町商工会さんにご紹介いただきました。



ブランディングプロデューサーと雑貨屋オーナーの2足のわらじ  
「Hey! Mart」オーナー 辻本 哲郎さん

## お店の特徴や扱っている商品について教えてください。

2023年12月にオープンしたばかりの雑貨屋で、妻・浩子と一緒に経営しています。コンセプトは「日常に、心ばかりのワクワクを。」。私と妻の2人が共通して「これだったら日々の気持ちが上がるよね」と思える商品や、自分たちが気に入って使っているものを扱っています。仕入れ先は、私のもう一つの事業であるプロデューサー業で出会ったブランドや知り合いのクリエイターさんの作品、展示会等で出会った地方や海外メーカーの商品など、多岐にわたります。ジャンルにとらわれず、自分たちの感覚を大切にしながらセレクトしています。

## 敏腕プロデューサーが雑貨屋オープン

### 開店の経緯を教えてください。

私はもともと広告業界で、さまざまな企業やレジャー施設などのPR戦略を企画する仕事をしていました。2021年に独立し、現在は中小企業や自治体を中心に、ブランディングにかかわるあらゆる課題を支援する、「なんでもプロデューサー」のような活動をしています。直近では長岡京市の50周年特別記念事業プロデューサーを担当しました。

プロデューサー業はやりがいのある仕事ですが、どうしても企画の内容はクライアントの意向に左右されます。それは当然のこと

ですが、「もっと自分の意思で事業をやり遂げてみたい」という気持ちが徐々に芽生えてきました。そこで「今の仕事をやりながら、何か別の事業を始められないか」と。始めるとしたら私1人では無理なので、妻と一緒にできることを考えました。私たちは趣味やライフスタイルが似ているので、雑貨屋であればお互いのセンスを活かしてやれるのではないかと考え、チャレンジしました。

## あふれる地元愛が起業を後押し

### なぜ大山崎町を開店の場所を選ばれたのでしょうか？

私の地元であり、この町が好きということが大きな理由ですが、この町には気軽に買い物できる場所が少ないということも理由の一つです。だったら自分たちで店を開いたらいいのではないかと。「ちょっと気の利いたギフトや雑貨がこの町で買えると嬉しいよね」という2人の想いもあって、この場所で雑貨屋をはじめました。店名は、「Hey!」と呼びかけるように気軽に訪れてほしいという想いを込めて、「Hey! Mart」としました。

## 互いに支え合い、お店同士がほどよく繋がるエリア

### お店を始めて良かったことを教えてください。

良かったことは、たくさんのお会いがあることですね。普通に生活していたら話すこと



哲郎さんがプロデュース支援した  
ブランド・POKETLEのガラス製きゅうす



浩子さんは店内のディスプレイや撮影など  
主にお店の運営を担当



個性的な雑貨が並び店内の様子

もなかったご近所さんたちと、お店を通じてコミュニケーションが取れています。それから、お店同士のつながりも貴重です。私たちのお店があるエリアは、徒歩圏内にお店が点在する散策にちょうどいい場所で、お店同士でショッピングカードを置き合ったりしてお客さんを紹介し合っています。実際に来てくれるお客さんの中には、別のお店から「近くに雑貨屋があるよ」と紹介されて来てくださる方もたくさんいらっしゃいます。

また、ありがたいことに私のプロデューサー業のことを知って、この町のお店の方から「大山崎町のマップを作れないか」「お店のPRをしてほしい」といった相談もくるようになりました。町全体が盛り上がっていくように、こうした相談には積極的に向き合っていきたいと思っています。

### お店を始めて苦労されていることや課題はありますか？

集客が課題です。駅から離れた住宅地にあるため、待っていてもお客さんが頻繁に来てくれるわけではありません。また雑貨屋は、飲食店のようにお客さんがファンになって週に何度も通うような業態でもありません。ほどよく訪れてくれるファンを少しでも増やすために、SNSや口コミを通して認知を広げていくこと、また単にモノを売るだけではなく、ここに来ただけで季節を感じられるとか、ワクワクするとか、そんな気持ちになってもらえるような企画も考えていきたいです。

### 大山崎町商工会にはどんな支援を求められますか？

社員をたくさん雇って組織を大きくしていくことはあまり考えていなくて、私と妻の手の届く範囲でできることを最大限にがんばっていきたくと思っています。とはいえ2人でやれることは限られているし、知識も不十分なので、経営全般のことを気軽に相談できる

場であってくれたら嬉しいです。大山崎町商工会さんには、最初からずっとパートナー的な形でかかわってくれているので頼もしいですね。

### 商品開発やイベント開催。町全体の盛り上がりにつけていきたい

今後の目標を教えてください。

雑貨屋は、自由です。並べる商品に制約はありません。今後は食品なども置いていきたいですし、オリジナル商品の開発も進めたいと考えています。

あと、店舗というリアルな場をもっと活かしていきたいです。まだまだ構想段階ですが、いつか私たち夫婦が大好きな“沖縄”をテーマにした物産展を開催したいと思っています。小さなお店ですが、こうした一つ一つの挑戦が町全体の盛り上がりにも少しでも貢献できたら嬉しいです。(佐藤 智美)

### 大山崎町商工会 経営支援員 中村 哲さんより

辻本さんは創業塾（乙訓地域BSC主催）の受講生。同じ志をもつ仲間とともに、楽しそうに受講されている姿を見て嬉しく感じました。その中からお2人の方が実店舗での開業を実現され、おしゃれでセンスの良い空間を提供されています。コンパクトな街だからこそ近隣の創業者らとのつながりが深く新しいコミュニティが生まれていると感じています。

微力ではありますが、創業者の方々の心の支えになれるよう、商工会の経営支援員としてこれからもサポートを続けていきたいと思っています。

### Hey! Mart

住 所：〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町大山崎尻江7-2-2  
Instagram：@heymart\_kyoto  
水～土曜日 11～17時OPEN ※日曜日は不定休  
駐車場 1台有り

# ねえねえ おしえて！ 支援機関さん！

はい、私たちがお答えします。

## 京都府中小企業団体中央会の

事務局次長 いそずみ まさと 五十棲 雅人

事務局次長 かど だいすけ 門 大輔 です。



### ●京都府中小企業団体中央会について教えてください。

中小企業団体中央会は昭和30年に中小企業等協同組合法の改正により誕生し、組織化と組織強化のための総合支援機関として、各都道府県に設置されている公益性の高い特別法人です。

京都府内においては、昭和31年1月に204の中小企業組合等で発足しました。現在は445の中小企業組合に加え、193の特別・賛助会員が所属しており、組合運営、人材育成、調査・研究、情報収集、助成事業等で積極的に活用していただいています。

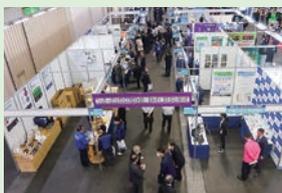


事務局の様子

また、京都府中小企業団体中央会は令和7年度に70周年という節目を迎えます。これにあわせてさまざまな式典・イベントなどを企画していく予定です。

### ●どのような事業をしていらっしゃいますか？

京都府内に主たる事務所を置く中小企業組合の設立や、業界振興、共同事業を通じて組合員の経営の安定や基盤強化、販路開拓など支援を行っています。中小企業・小規模事業者の様々な経営課題（金融・税制、雇用・労務、情報化、生産性向上など）についても相談に応じています。また、組合等青年部の若手経営者等を中心とした京都青年中央会、組合等女性部や事務局職員・事業所等の女性経営者等を中心とした京都府中小企業女性中央会などの運営も行うほか、企業間・業界間連携を促進しています。



ビジネス交流フェア

### ●中央会として力を入れていることはありますか？

これまでも中小企業・小規模事業者にとって、単独での商品開発や販売は難しい課題でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、この苦境は一層鮮明となりました。こうした状況を打破すべく、業界若手リーダーによる「助け合い隊」を令和3年に発足しました。これは異業種・同業種の連携により、さまざまな経営課題を解消することで苦境を脱することを目的とするものです。

この事業では、組合・組合員が抱える「お困りごと」の解消、技術や商品のPR、各種イベントの周知などを柱として、イベントや勉強会の開催、専門家派遣、事業継続などの情報提供も行っています。



助け合い隊異業種交流会

令和6年度の目玉事業は、10月30日(水) 13:00～17:00に京都市勤業館「みやこめっせ」で開催する、会員組合等約70団体が参画する異業種交流会です。当日は各団体の展示ブースを設け、会員以外にも多くの皆様に来場いただくことで異業種連携による新たなビジネス創出を目指します。業界組合や組合員の技術や商品・サービスを知っていただく機会を設けておりますので、ぜひとも中小企業診断士の先生方にも足を運んでいただきたいと思っております。

### ●中小企業診断士に期待することは？

中小企業診断士の先生方にとって、中央会となじみの深いものといえば、「ものづくり補助金」ではないでしょうか？ものづくり補助金においては事業者支援や事例集の作成などで大変お世話になっております。さらに本年度より国が注力している中小企業省力化投資補助金（省力化補助金）の事務局を、ものづくり補助金とともに担うこととなりました。これまで以上に連携を深めるとともに、先生方のお知恵を拝借しながら、事業推進を図ってまいりたいと考えておりますので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



(秋田 英幸)



## 京都府中小企業団体中央会

京都市下京区四条通室町東入函谷鉦町78番地 京都経済センター3階

TEL : 075-708-3701 (代) FAX : 075-708-3725 <https://www.chuokai-kyoto.or.jp/>

# 協会事業活動紹介

京都府中小企業診断協会では、会員が研鑽する為の研究会や、会員同士が親睦を深める為のレクリエーションなどを行っています。それらに加えて、行政機関や各種支援機関などの依頼による収益事業も行っており、本誌ではこれらをご紹介します。

## 特定創業支援等事業

今回は、産業競争力強化法に基づく「特定創業支援等事業」に係る動画作成について紹介します。この事業は、創業者が市町村・創業支援機関が行う、経営、財務、人材育成、販路開拓の知識が身に付く継続的な支援や創業セミナー等を受けることで各種の支援措置を受けることが可能です。前年度より、創業支援機関である京都商工会議所様よりご依頼いただき、主に特定創業支援の取組みを支援するツールとして、創業希望者等が必要な知識を習得するための動画を制作し、ご活用いただいています。

### 1 特定創業支援とは

ご周知のとおり、我が国の開業率は、欧米各国と比較すると低い割合の状況が続いています。日本の経済を再興し、産業を中長期にわたる低迷の状態から脱却させるべく産業競争力強化法が制定され、恒久的に創業等の支援が行われることになりました。また国は、「日本再興戦略-JAPAN is BACK-」において開業率を10%台とする目標を掲げており、開業率の更なる向上を目指して、平成30年7月9日に同法を改正し、従来行われてきた創業支援のみならず、創業に対する国民の理解及び関心を深めるため、創業の普及啓発に関する取組の支援がなされています。

その一環で、自治体や支援機関が行う創業支援の取組みを支援するため、産業競争力強化法に基づき市区町村が創業支援等事業計画を策定、国が認定する制度のもと、認定支援機関や経済団体、金融機関による創業支援を受けた創業者には、創業関連保証の特例や登録免許税の軽減、日本政策金融公庫の創業融資の特例などを利用することが可能です。

### 2 動画の内容と特徴

動画は5本仕立て（約45分/本）で、「経営全般（創業計画書とは等）」「経営戦略（事業コンセプト等）」「販路



開拓・マーケティング（事業の特徴とターゲットの設定など）「財務（資金計画と資金繰り等）」「人材育成・経営全般（雇用の手続き、人材育成等）」のカリキュラムで、これから創業される方に必要不可欠な知識を網羅する内容となっています。



当協会所属の中小企業診断士が講師を務め、パワーポイントを使用し図等で視覚的に訴え、誰が見ても分かりやすい画面構成としています。

### 3 最後に（創業の促進のために）

国の小規模事業者持続化補助金などの「創業枠」での申請の際、上記の特定創業支援を受けると、補助上限額が増額となるなど、創業者に対する支援措置は拡充がされています。一方で、創業セミナー等の開催は時期や場所などの設定が必要となるなど、創業者の都合に併せ臨機応変に開催するには制約がありますが、当動画をご活用いただくことで、ビジネスや創業に関する知識を伝えることができ、創業支援の場面でより効率的な支援が可能となるものと思います。

今後も行政及び各支援機関の皆さまと連携し、創業促進に尽力して参りたいと思います。

（事業リーダー：神戸 壮太）

## 事務局職員の就任と退職のお知らせ

### 就任

事務局長 西山 卓伸 (にしやま たくのぶ)

このたび、5月7日から、診断協会事務局に事務局長として就任しました西山卓伸です。前職では、福知山商工会議所の経営支援員として、協会会員の専門家の方々とともに企業支援の現場に同席させていただいた経験があり、経営安定に向けた的確な指導や助言、事業再構築に向けたビジネスプラン構築など伴走支援され、企業が生まれ変わった姿を傍で見てきた者として、会員皆様の企業支援に対するご尽力・ご苦勞に少しでもお力添えになり、中小企業の維持・継続・発展に向け、お役に立ちたいと考えています。

これからも関係機関・団体の皆様と連携を取りながら、伝統と歴史ある協会の益々の発展に尽力して参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



西山事務局長

### 退職

田中 たず子

令和6年5月20日退職

京都府中小企業診断協会の事務局に平成12年5月から勤務いただいていた田中たず子さんが、このたび、定年により退職されることになりました。事務所にて会員の入退会手続きや更新時の案内等いろいろと大変お世話になり、長年にわたり、当協会の発展に貢献いただきました。なお、引継ぎ等業務で、当面の間勤務されます。

# 研究会紹介

## 食と農のビジネス研究会

視察や試食なども取り入れながら、幅広いフィールドのメンバーが集まる研究会としてオープンに運営されています。代表の佐藤誠さんに最近の活動とこれからのついてうかがいました。

所属会員数	オープン型研究会
活動日・時間	毎月第2火曜日19時～
設立年月日	2019年10月16日
代表者名	佐藤誠
担当理事	松井宏次

一どのような研究（活動内容）を行っていますか？どうやって内容は決められているのでしょうか？

会員の専門分野にかかわらず、「食と農」という大きな分野の何か一つをテーマにして担当の会員に発表いただき、皆でディスカッションすることで知識や経験を共有することが中心です。その他にも、外部講師を招き講演をしていただくこともありますし、活動目標に沿ったフィールドワークを行っています。たとえば、都市農業がテーマの際は京都市近郊の農園を見学したり、農福連携がテーマの際は支援施設見学を行ったりしています。研究会の内容は、よく参加していただいているレギュラーメンバーのご意見を聞き、松井理事や設立者の藤本会員と相談して内容を決めています。

一研究会の設立目的はどのようなものだったのでしょうか？

農業、食品業界全般に対して適切なアドバイスとバックアップができる診断士を目指すため、会員相互の交流と診断士のスキルアップ及び知識の向上を行う場を提供することを目的としています。



2024年新春食事会「真匠桜」

一所属会員の特色、特長を教えてください。

食から農までに加えて、幅広いフィールドのメンバーが集まる研究会です。オープン型研究会として、食と農の専門にかかわらず、初めての方のご参加も大歓迎の場です。どちらかというと診断士歴の浅いメンバーが多くなっています。企業内診断士と独立診断士の割合はほぼ半数ずつです。

一今年度（2024年度）の活動目標方針を教えてください。

「生産者（農）と事業者・消費者（食）のギャップを考える」を方針としました。かなり大きなテーマですが、切り口をいくつか絞って毎回のテーマを決めていくつもりです。

一昨年度（2023年度）はどんな活動をされましたか？

通常例会、特別講師の講演、フィールドワークの3本柱で多種多様なテーマを扱うことができました。特に就労支援事業所でありながら、育てた野菜が高級料亭やホテルで多く取り扱われるという成功を収めた「さんさん山城」への見学は、普段の支援事例とは趣の異なったもので学びを深めることができました。

一今年度予定されている研究会活動があれば教えてください。

「生産者（農）と事業者・消費者（食）のギャップを考える」のテーマのもと、



おにぎり販売で起業する方に来ていただき試食会

会員の中路様にご協力いただいて、万松青果株式会社への企業訪問を予定しています。どのようにかかわっていくことができるか検討しているところです。5月の例会は新規会員のために、以前取り上げたテーマを集約した復習の会を開きました。今後も新しく参加していただいても知識を共有できるように工夫できればと考えています。

一診断協会会員メンバーへのアピールコメントをお願いします。

オープン参加ということもありレポートの提出などは行っておらず、それほど負担のない形で考えています。興味のあるテーマの際にまずはオンラインからでもお気軽にご参加ください。テーマが広範囲なので自分がやりたいことがあれば自由にできる場だと思います。

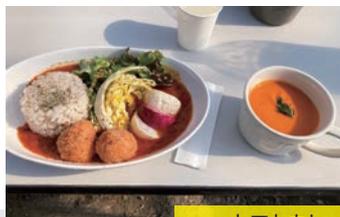
佐藤さん、ありがとうございました。食と農は、一番生活で身近なものです。会場でもオンラインでも参加可能な研究会として参加しやすい形態をとられています。スポットでの参加もOKな開かれた場ですので、ぜひお気軽に参加してみてくださいね。

### 過去に実施した研究会レポート

「都市農業を考える」をテーマに、京都山科で創業80年になるうつみ農園様を見学しました。限られた土地を有効活用して少量多品種の野菜をどのように工夫して育てるかを、内海社長にハウス内で講演いただきました。



見学（うつみ農園様）



トマトカレー

キッチンカーの活用や六次産業化、いちご狩り、マルシェへの参画など、フットワークが軽くアグレッシブなお話で農業への情熱を感じました。

ハウス内でいただいたトマトカレーは、週末の穏やかな日差しの中という雰囲気も合わさって、とても美味しかったです。

（阪本 純子）

# 5 RULES

“ルールが経営を映し出す”

中小企業診断士が大事にすべき経営者は、「人」。  
あえてビジネスモデルではなく、「その人のマイルール」  
を紐解くことで、独自の経営マインドや生き方に触れる。

京都の“イマ”を創り出す経営者に聞きました。

**「あなたのルールは何ですか？」**



株式会社ソラアオ  
代表取締役 福本 大二 様

2015年4月にカフェを開業。チーズケーキのテイクアウトが2年待ちとなるなど人気を博したことから、カフェをやめてチーズケーキの通販及び卸に専念。京都産の素材を使ったチーズケーキにこだわる、佐々木酒造など地域の有名企業や農家とのコラボ多数。2024年2月に店舗を移転、店頭販売も開始し、顧客の反応に触れつつ新商品開発にあたる。

## RULE.1

### 手の届く範囲で、とがったものを作る

やみくもに量を追いかけ、自分の手が届かなくなると、商品の質や大切な何かを犠牲にしてしまう。商品をチーズケーキに絞り込んだのもそのためだ。コラボ先選び、新商品の開発、商品の鍵となる製造工程に、とことんこだわるとともに、それらを楽しんでいる。自分の足で出向き、五感をフルに使って、まだ知られていない京都の食材を選択し、埋もれてしまっている価値あるものを世に知らしめたい。

## RULE.2

### 新しいものを生み出さないと衰退する

定番商品のプレーンのチーズケーキであっても、分量を変えるなど、常にレシピを変え続けている。満足することのない職人気質は、妻や友人からは頑固だと言われる。パティシエとして雇われたレストラン勤務時代は、ひよんなことからシェフとしての役割もこなした。顧客に支持されるために、常に自分をアップデートし続けなければならない、という考えが根本にある。

## RULE.3

### わがことのように生産者に寄り添う

京都産の食材とのコラボが大きな特長。丹波栗「栗峰」のチーズケーキは、クラウドファンディングに挑戦した結果、メディアに取り上げられ「栗峰」のブランド価値急伸にも貢献。専業農家である祖父の影響もあり、丹精込めて作る“本物”の美味しさや農家の大変さを知っていた。「素晴らしい食材の存在を、チーズケーキを通じて知ってほしいし、農家の課題解決の一助になれば」と、常に農家に寄り添い、今日も商品づくりに没頭する。

## RULE.4

### 戦略家の一面を併せもつ

商品へのこだわりを貫く一方で、戦略的な経営判断を随所に下している。収益性を最重視し、カフェから製造卸への大転換を決断。保存の利く商品に絞り込み、原価率、労務費を抑制。潜在能力の高い仕入先とWin-Winの関係を構築し、知名度の相乗効果を発揮。京都ブランドをフル活用したマーケティングミックス職人でありながら、無意識のなかで戦略的思考を共存させている。

## RULE.5 家族とともに成長し続ける

妻とカフェを始め、夫婦で協力し合い、話し合い、補い合い、今に至る。家族を大事にしてきたつもりだが、子育ては実家に頼りがちだったことも否めない。だが、長女は保育園の卒園式でパパの後を継ぐと言ってくれ、号泣してしまった。そんな長女ももう中学生、食事の準備を手伝ってくれる。今の夢は、妻と長女と二女、家族全員でスイーツのことを話し合うこと。後を継がせるというより、子どもたちが自然と後を継ぎたいと思えるような“ちゃんとした経営者”であり続け、より良い商品を生み出し続けていきたい。

令和6年6月2日、京都ブライトンホテルにおいて、一般社団法人京都府中小企業診断協会の第12回通常総会が開催されました。

総会では坂田会長が議長を務め、第1号議案の令和5年度事業報告と第2号議案の収支決算書が付議されました。事業報告では総務関連、研修関連、対外事業の内容や、正会員数が240名を超えたことが報告されました。第3号議案の令和6年度事業計画および第4号議案の令和6年度収支予算はいずれも原案どおり可決承認され

ました。第5号議案では役員改選が付議され、新任5名を含む23名の理事と2名の監事が選出され、坂田氏が会長に再任されました。

17時からの懇親会では、多くの来

賓とともに会員同士の交流が終始活発に行われました。新理事、新事務局長、新入会員の紹介もあり、盛況のうちに終了しました。

(杉村 麻記子)



総会



懇親会

## 会員数とその異動 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

	期首	期中増加	期中減少	期末
正会員	235人	23人	14人	244人

種別	増加		減少	
	入会	転入	退会	転出
正会員	荒木 宏太 岩根 大輔 采女 圭佑 加治 武史 北澤 寿至 楠見 賢二 斎藤 貴志 坂根 宏和 杉田 昌太郎	高橋 佳希 滝本 勝 富田 英樹 中川 輝美 西河 豊治 細辻 和司 山口 莉乃 吉岡 千慶 小計 17人	稲本 知弘 梅只 裕 隠地 優莉 四方 俊一 名和 國裕 野田 高士 藤原 正樹 朴 雄二 前川 伸一 小計 12人	前田 憲秀 村田 はるか 安田 徹 小計 2人
	相田 幸一 荒川 純一 兼丸 拓哉	永原 英知 丸山 直明 吉田 真人 小計 6人	兼丸 拓哉 山本 知美	小計 2人
計	23人		14人	

# はんなり診断士

さかね ひろかず  
坂根 宏和  
ブルーシフト・  
コンサルティング  
代表



こんにちは、2023年8月に京都協会に入会いたしました、坂根宏和と申します。大阪府枚方市出身です。令和4年度の試験に合格し、2023年11月に診断士登録、2024年3月末で26年間勤めたパナソニックを退職して独立しました。

パナソニックではデジタル家電のソフトウェア開発を18年、

調理家電の事業企画・経営企画を8年担当しました。イギリスの子会社への出向経験もあります。経営企画時代は経営計画の立案や事業運営の他に、アメリカやヨーロッパの会社との共同開発、IoT家電などの新規事業立ち上げ、アジアの製造拠点の統廃合など、さまざまなプロジェクトを担当しました。独立後は前職の経験を活かして、特にグローバルでの事業成長に取り組む企業を支援したいと考えています。

プライベートでは妻と娘の3人家族で、京都市西京区に住んでいます。クラシック音楽が大好きで、J.S.バッハとベートーヴェンを崇拝しています。コンサートにもよく行きますし、自分でもピアノを演奏します。美術館や博物館巡りも大好きです。学生時代は空手とバスケットボールをやっていましたが、もう体が動かないのでゴルフを始めようかなと思っています。

今後、京都協会では研究会活動を積極的に行っていきます。会員の皆様ともどんどん交流させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さどう たかはる  
佐道 貴治  
佐道中小企業診断士  
事務所 代表



皆様こんにちは。このたび2024年4月に京都協会に加入いたしました佐道貴治と申します。

令和5年に診断士二次試験を4回目にしてようやく合格に至りまして、令和6年5月に晴れて診断士として正式登録されました。坂田先生、松井先生には実務補習でも大変お世話になりました。本当にありがとうございます。

大学卒業後、外食チェーンレストランにて13年ほど勤務し、その後、個人事業主として独立、当時スマホの普及とともに急速に市場が伸びていたECビジネスを始め、15年ほど経過し今に至っております。専門領域は強いと言えば、飲食業支援やECビジネス支援が専門なのかな、とは思っておりますが、まだまだスキル不足、知識不足を感じており、一層の学習の必要性を感じております。

今後は、飲食店の開業から軌道に乗るまでの事業計画や資金調達の支援、Webサイト構築、メニュー開発、レジや予約システムのIT導入、事業承継など、トータルでご支援できれば、と思っております。

協会内の研究会はいつも新しい発見があり、視野も広がるので、楽しく参加しております。さらに今後はイベントにも積極的に参加したいと思っております。運営の皆様にご感謝する次第です。

まだまだ未熟ではございますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

たけだ あきひろ  
武田 明宏  
片岡メディア  
デザイン株式会社



皆様、こんにちは。2024年4月に京都協会に入会した武田明宏と申します。東京出身で、京都に住んで7年目の「はんなり」初心者です。どうぞよろしくお願いいたします。

現在、私はマーケティング支援会社の4代目になるべく、取締役として修行中です。その傍ら、中小企業診断士の資格を取得後に個人事業主としても開業し、二足のわらじで日々努力し

ております。

前職では、大手独立系ソフトウェア開発会社にて約10年間、保険会社向けのシステム開発に携わりました。コーダーやテスターとしてスタートし、最終的には要件定義のフェーズも担当しました。大規模なシステム統合案件や、10名程度のチームリーダーやプロジェクトリーダーとしての経験も積むことができ、非常に貴重な経験となりました。

現職では、営業、データ分析、Webマーケティング、ダイレクトマーケティング、EC事業コンサルティング、事業戦略立案、ブランディング、業務効率化、補助金申請支援、研修・セミナーなど幅広い分野で活動しています。中小企業診断士の勉強をビジネスに活用することを意識していたため、現在ではマーケティングの枠を超えた領域での活動も増えてきています。

今後の目標としては、京都協会の研究会への積極的な参加を通じて、同期や先輩方とのネットワークを広げ、スキルセットをさらに充実させていきたいと考えています。どうぞ、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

# My favorite

診断士のお気に入り

## 「パナソニック・ジェッター」

西河 豊治

服部幹郎さんから続きまして西河が紹介させていただきますのは、「パナソニック・ジェッター」。スポーツタイプの電動アシスト自転車です。

「あー、電動アシストね」というお声が聞こえてきそうですが、一般的な電動アシスト自転車はサドルの下に電池を設置するのに対し、このジェッターの特徴は“ダウンチューブ”という前輪とペダルをつなぐ斜めのところに配置



することで実現したスポーティーなフォルムにあります。

通常このようなタイプの

電動アシストは何十万円とするのに対し、ジェッターは10万円台！走行性能、加速性能は文句なしです（ただし、法規制によりアシストしてくれるのは時速24キロまで）。8段変速を使いこなし、アシストの強弱も選べ、1回の充電で、強くアシストしたままでも45キロ、弱アシストなら80キロほど走ります。

燃料要らず、駐車料金も不要、健康的でSDGs、京都市内なら大概のところはこれで回ります。スポーツタイプのため、走っていても爽快感があります。顧問先からも「先生、元気でですね！」と快活さをPRできます。

雨の日以外は通勤も楽しくなるこんな自転車、皆さんもいかがでしょうか？

次回のお気に入りは山村恵子さんをお願いします。

京都の診断士だったら  
知っておきたい基礎問題にチャレンジ!!

## 京都検定

京都・観光文化検定試験  
京都商工会議所

本事業は  
京都検定を応援しています

**Q** 僧俊寛が平家打倒の密議を行った山荘跡の碑が残り、京の伝統野菜のかぼちゃにもその地名が冠されている所はどこか。

(『第9回京都検定 問題と解説』(京都新聞出版センター刊) 3級63問より一部抜粋)

**A** (ア) 壬生 (イ) 聖護院  
(ウ) 九条 (エ) 鹿ヶ谷

表紙の写真と連動した問題をセレクトしてお届けします。

### 編集後記

夏になりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。編集時点では、5月ではありますが、第12回通常総会や新入会員さんの交流会、会員ゴルフコンペが開催されるなど、いろいろと会員交流のイベントが企画されています。会員のメーリングリストでは、研究会の活動案内などもたくさんあります。「京都協会には、たくさんの機会があって楽しい」と思ってもらえる機関誌となっていれば幸いです。(松田)